

小林市の若手農業者グループ

サ ッ プ

小林市 SAP 会議

を知っていますか？

●問＝農業振興課 Tel 23-0300

SAPとは…

Study
for
Agricultural
Prosperity

それぞれの頭文字を取った
言葉で「農業繁栄のための
学修」という意味を持つ

担い手育成と農業後継者の
確保が目的の団体
「SAP」

みなさんはSAPという
団体を知っていますか。S
APは昭和37年、宮崎県に
誕生した若手農業者団体。

深刻な高齢化が進む中、
担い手の育成と農業後継者の
確保を目的とした団体
で、小林市では「小林市S
AP会議」という名称で20
代から40代前半までの10人
が活動しています。

営業形態は露地野菜をは
じめ、茶や水稲、畜産業な
どさまざまですが、会員同
士が親睦を深めながら情報
交換を行い、会員自らの学
修と実践の積み重ねで、そ
れぞれの農業経営の向上の
ために活動しています。

実際にどのようなことに
取り組んでいる？

農業経営における身近な
課題の解決や、より良い技
術の習得に向けたプロジェ

クト活動を中心に、消費者
や他団体との交流、地域ポ
ランティア活動などを行っ
ています。

活動①プロジェクト活動

栽培技術の向上や農薬削
減、販路開拓といったもの
から、地域交流までさまざ
まなプロジェクトが全国で
取り組まれています。

小林市SAP会議では、
より良い農業経営を実現す
るために、個人やグループ
で経営上の問題解決などに
取り組んでいます。

活動②「他産業者との交流」

同年代の地域内外の農業
者や他産業者との交流を深
めることで、情報交換を行
い、親睦を深めています。

活動③「地域交流」

地域のイベントなどで野
菜や肉の加工品などの即売
会を行い、地域の人たちと
の交流も深めています。

今後も、こうした活動を
通じて、日本や世界で活躍
する農業者を地域で育てる
ために活動を続けます。

▼プロジェクト活動の様子



▼西諸地区のさまざまな場所で即売会



若手就農者の 新規会員を募集中！

一緒に地元の農業を
盛り上げませんか？

●問＝農業振興課 Tel 23-0300

同年代の農家との交流が広がる

県外の専門学校で農業に
ついて学び、卒業後すぐに
家業であった酪農の道に進
みました。SAPには、先
輩農家の勧めで加入しまし

活動しています。自分と異
なる地域や業種の人たちの
経営方法などを聞くことが
できる貴重な機会です、とて
も役に立っています。

た。当時は知り合いの農家
も少なかったため、同年代
の農家との交流が広がり、
非常に助かりました。

特に就農直後は相談先が
無く、経営などに悩みを抱
えている人も多いと思いま
す。小林市SAP会議に入
り、私たちと一緒に農業経
営について学びながら、交
流を深めませんか。

～ INTERVIEW ～



小林市 SAP 会議 会員

酪農家

ぬくみず しょう

温水 聖 さん (26)